

～水辺に子どもたちのにぎわいを！～

子どもの水辺サポートセンター 活動事例の紹介



子どもたちの川での環境学習・自然体験活動の
お手伝いをします。

資機材貸し出し・環境教育教材の紹介
全国事例研修会の開催
講習会の開催（プロジェクトWET、ネイチャーゲーム）
人材派遣、コーディネート
などなど

問合せ・連絡先

子どもの水辺サポートセンター

場所 :〒104-0042 東京都中央区入船 1-9-12

(財団法人 河川環境管理財団 2階) 営団地下鉄日比谷線八丁堀駅 (A2出口) 徒歩 5分

TEL :03-3297-2608 FAX :03-3297-2677 担当 菅原、細見、川口

e-mail : misc@mizube-support-center.org

URL : <http://www.mizube-support-center.org>

子どもの水辺サポートセンター」でご利用になれる物

資機材の貸し出し

ライフジャケット

(大人用, 子ども用, プロ用の3種類)

ヘルメット

スローバッグ

水中マイク

水質パックテスト

(COD NH4 NO3の3種)

流速計

バッジ製作機

(缶バッジの製作)



環境教育教材の閲覧

環境教育関係図書

川をテーマとした環境教育・
体験活動などに関する資料
(河川整備基金成果)

川に関する副読本・ビデオ



小中学校での「総合的な学習の時間」における 環境学習・自然体験活動の支援

子どもの水辺サポートセンターの役割

子どもたちでにぎわう水辺の復活をめざし、活動をコーディネートできる人材の紹介や、ライフジャケットなどの活動に必要な機材の貸し出し、各種講習会の開催などを通じて、地域の方々や先生方の活動を支援

学校現場における活動例（府中市四谷小学校）

テーマ：『流れる水のはたらき』（小学5年生）

川に入って水の流れを体感しよう

流れをボートで体験しよう（Eボートに乗ってみる）

川の中をカメラで見よう（水中カメラで流れの様子を水中からみる）



身体の不自由な子どもも一緒に参加



人間ダムで流水を体感



ライフジャケットを着用して流される体験

「川を活かした環境学習・体験学習に関する全国事例研修会」の開催

「総合的な学習の時間」等において、川を活用した子どもたちの環境学習や自然体験活動を推進するため、**全国の先進的な取り組み**や、活動を行うにあたって必要な知識を紹介。

内容

- ・ 先進的な取り組みを行っている学校の事例紹介
- ・ 川での学習材料の発見、展開方法
- ・ 安全な活動のための基礎知識 等

参加者数

小中学校の教員、行政関係者など 122 名

開催概要

開催日：平成 14 年 8 月 22、23 日

会 場：幕張メッセ

主 催：子どもの水辺サポートセンター

後 援：文部科学省、国土交通省、環境省 等



講習会の様子

プロジェクトWET に関する講習会の開催

水に関する教育者支援プログラム紹介

米国の川や水に関するユニークな体験型環境教育プログラム「プロジェクト WET (Water Education for Teachers)」の講習会を東京、大阪で開催しました。

「アクティビティの体験」

プログラムWETのアクティビティは、教師、水資源管理者、科学者等の専門家により開発されたもので、実地検証された91の活動があります。今回、この中から、4つのアクティビティを紹介し、教育関係者をはじめ80名を超える参加者が体験しました。

The Incredible Journey : 途方もない水の旅。

Aqua Bodies : 体は水で出来ている。

Sum of the parts : 部分を全体でとらえると。

Imagine : 想像してみよう。

詳しい講演内容・資料については「子どもの水辺サポートセンター」ホームページをご覧ください。



途方もない水の旅



部分を全体でとらえると
(各グループの発表に講師の方がコメント)

川のネイチャーゲームの実施

川における自然体験プログラム紹介

川における環境教育の例として、水辺で子どもたちが自然の持つ不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気付く「川のネイチャーゲーム」を「総合的な学習の時間」で実施

「川のネイチャーゲーム」

ゲーム名	解説
「ノーズ」「動物質問室」	・指導員と生徒とのアイスブレイキング ・クイズ形式で楽しみながら川原の生き物たちに興味や関心を持つ。
「フィールドビンゴ」	・自然の物や音も対象としたビンゴカードにより、五感を使って、川原の様々な自然を感じる。
「フィールドポエム」	・グループ毎に川原で感じた思いをもとに共同で1つの詩をつくる。
「ジグソーストーン」	・グループ毎に原紙の上に川原の様々な色・大きさ・形の石でパズルのように動物の形をつくる。
「川原の美術館」	・川原の風景、石や植物でつくったオブジェを「額」の中におさめる。



動物質問室



川原の美術館



フィールドポエム

ネイチャーゲームのお問い合わせは下記まで。
社団法人日本ネイチャーゲーム協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿 5 - 1 8 - 2 0
ルックハイツ202
TEL 03 - 5 2 9 1 - 5 6 3 0
<http://www.naturegame.or.jp>



す い む 集まれ！ 水夢きっず

水辺の夢 かなえます

1. 目的

子ども達は水辺で実現したい夢をたくさん持っており、学校の先生やNPO等の市民団体は子ども達に体験させたい水辺活動のアイデアに満ちています。

「集まれ！水夢きっず」は、こうした水辺活動の企画やアイデアを提案していただき、夢のあるものやユニークなアイデアに対して、その実現をお手伝いをしようとするものです。

2. 募集対象

夢 部 門：小学生、中学生なら誰でも

企 画 部 門：小・中学校の先生、NPO等の市民団体代表者



3. 募集内容

夢 部 門：小学生、中学生自身が考える「水辺」において実施してみたい夢、アイデア

企 画 部 門：学校、NPO等の市民団体が、児童・生徒・子どもを対象に実施する体験活動のうち、実施してみたい夢、アイデア

4. 応募方法

別紙の「集まれ！水夢きっず」参加応募用紙（ホームページよりダウンロードできます）に必要事項を記入して、子どもの水辺サポートセンターに郵送、又は持参してください。

なお、ご応募いただいた書類は返却いたしかねますのでご了承ください。また、ご応募いただいた書類は、「子どもの水辺サポートセンター」に帰属するものとし、書類に基づいて資料を作成・公表することがあります。以上の点をご了解いただいたうえでご応募ください。

5. 選考

(1) 選考

「集まれ！水夢きっず」選考委員会にて選考します。

(2) 選考基準

企画部門、夢部門ともに、応募アイデアの中から、夢のあるもの、独自性のあるもの、他組織やほかの子どもへの参考となるような提案を選考します。

水辺でやりたいことはありませんか？
「子どもの水辺サポートセンター」が
提案された夢の実現をお手伝いします

6. 表彰

夢部門：水夢きっず賞 1人<副賞 夢の実現、記念品>
アイデア賞 9人<副賞 記念品>

企画部門：水夢きっず賞 1組<副賞 企画の実現、図書券(2万円分)>
アイデア賞 9組<副賞 図書券(2万円分)>

水夢きっず賞に選ばれた応募アイデアについては、企画・夢を実現させるために、子どもの水辺サポートセンターが全面的に支援します。
(企画の実現、夢の実現には予算上の制約があることをご承知おきください)

7. 選考結果の公表

選考結果は、平成15年3月末に「子どもの水辺サポートセンター」のホームページ (<http://www.mizube-support-center.org>) 上にて公表する予定です。

8. 募集期間

平成14年11月26日(火)～平成15年2月14日(金) 必着

9. 応募用紙提出先及びお問い合わせ先

子どもの水辺サポートセンター (担当：菅原、川口)

〒104-0042 東京都中央区入船1-9-12

財団法人 河川環境管理財団2階

TEL: 03-3297-2608 FAX: 03-3297-2677

E-mail: msc@mizube-support-center.org

ホームページ: <http://www.mizube-support-center.org>

(応募用紙はホームページよりダウンロードできます)

10. 主催

主催：子どもの水辺サポートセンター

後援：文部科学省

(予定) 国土交通省

環境省

